



点字紙で紙箱づくり

～ 地域活動支援センターわいわいの取り組み ～

地域活動支援センターわいわい（光陽2丁目）は、地域で生活する視覚障がい者を対象に、様々な生活体験や社会体験の提供、スポーツや余暇活動、地域住民とのふれあいなどを行っています。

余暇活動では、SDGsの一環として、読み終わった点字紙を再利用して紙箱をつくっています。点字紙は厚く丈夫なので、しっかりと折り目をつけて利用者の皆さんが丁寧に折っています。

この紙箱は、4月から「オープンサロンふらっとベル」に設置しており、無料で配布しています。小物入れにちょうど良いサイズです♪

ぜひ一度手にとってみて、点字にふれてみてください。



オープンサロンふらっとベル

買い物のついでに、お友だちとのおしゃべりや、ちょっとした心配ごとの相談など、気軽にお立ち寄りください。社会福祉士などの福祉の専門職が、暮らしに関する相談をお受けします。

＜開催日＞ 毎週火曜から木曜 13時から15時45分（祝日除く）

＜場所＞ ショッピングシティ・ベル 2階（花堂南2丁目16-1）

＜お問合せ＞ 市社協 地域福祉課 TEL 26-1853



「あつまらんけ～のと！」を開催しました

市社協では、令和6年能登半島地震により、被災地から福井市内で二次避難されている方々を対象に、交流や閉じこもり予防、心の潤いの場として、サロン「あつまらんけ～のと！」を開催しました。

2月から3月にかけて4回開催し、市内のバーで福井の歴史や見どころの紹介、おなかの健康、オカリナやギターの演奏会、アロマハンドマッサージやトーンチャイムの体験と、各回でお楽しみ企画を設けました。また、それぞれの回にボランティアの参加を呼びかけ、サロンの運営に協力いただきました。

参加された方々は、「今回の企画で、歩く目的を見つけられたり、知り合いがいなくて聞けないことも聞けた。同郷の人とも話せて、安心が生まれた」「外出できてよかった」とお話されていました。



令和6年能登半島地震により被害を受けられた方々を支援するため、義援金を募集しています。皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。詳しくは、福井県共同募金会のWebサイトをご覧ください。

■ 下記窓口でも受け付けています。（平日8時30分から17時15分）
福井市田原1丁目13-6 フェニックス・プラザ1階
福井市共同募金委員会事務局（市社協内） TEL 26-1853

